

# C O R R E N T E

Centro Culturale Italo-Giapponese di Kyoto

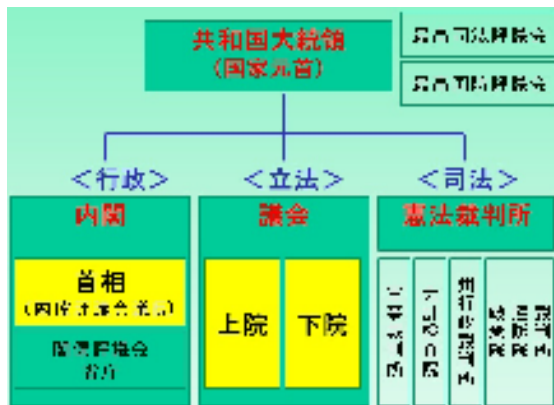
現代イタリア事情 -Italia oggi- 第7回

## \* 大統領と首相、どっちが偉い？ \*

立元 義弘

国のトップリーダーと言えば、米国なら大統領、日本や英国は首相ですが、イタリアには「大統領」も「首相」もいます。国ごとに権限や役割は異なるもののドイツ・フランス・ロシアなどにも大統領と首相がいますから、これは別にイタリアだけの珍しい仕組みというわけではありませんが、イタリアの場合は大統領と首相、それぞれどのような仕事分担になっているのでしょうか。

イタリアの政治機構は、日本と同様に行政・立法・司法の三権分立の仕組みに成り立っていて、内閣、上院と下院からなる議会、憲法裁判所がそれぞれの役割を担っています。そして、大統領はこれらの三権を統括する国家元首であり、且つ、国家統一の象徴と位置づけられているのに対し、首相は内閣の首班という立場です(下図参照)。



現在の共和国大統領 (Presidente della Repubblica) は11代目となるジョルジョ・ナポリターノ(Giorgio Napolitano)で、名前の示す通りナポ

リ生まれ、そして初の共産党出身の大統領です。大統領の任期は7年、上下両院議員と各州代表による間接投票によって選ばれ、その被選挙資格は50歳以上のイタリア国籍保有者となっています。政界で功労のあった長老格の政治家が就任してきていますが、無記名で行われる選挙は3度目までは3分の2の得票が必要とされ、4度目以降は過半数の得票で決定されます。実際、過去の大統領選挙では1回目の投票で決したことは3度しかなく、現職のナポリターノ大統領は4度目の投票で選ばれ、第6代のレオーネ大統領は実に23回の投票の末にようやく決まりました。再選は可能ですが過去11代の大統領の中で再選の例はありません。しかし、再選の場合でも国会議員の任期は5年ですので、同じ議会から選ばれるということはないという仕組みになっています。

大統領の任務と権限は憲法第87条に定められています。実質的な権限としては、最高司法評議会を主宰し、最高国防評議会の議長として軍隊の指揮権を持ちますが、その他は国政選挙の公示、議会の招集、閣僚の任命、叙勲・恩赦等の政治的な手続に関するものが主で、どちらかと言えばシンボリックな色彩が濃いです。政治や外交の表舞台で目立つのは行政の長である首相の方で、この点米国やフランス、ロシアの大統領とは異なります。したがって国民の目から見ても“水戸の黄門様”的な政治の後見人・お目付け役といった印象が強く、国民から敬愛され慕われた

大統領も多くいます。政治不信の高まるイタリアですが、現職のナポリターノ大統領も1月に行われたある調査では国民の68%が信頼を寄せています。

イタリアの大統領制の特徴的な点として、職務遂行案件に対する責任は負わず、共同署名を行う首相あるいは担当閣僚がその責任を負うということがあげられます。これは国家の最高位に位置付けられる大統領職の機能が、議会や司法などからの影響を受けることなくその独立性を保つことを保証するため、大統領が単独で署名できるものは最高国防評議会と最高司法評議会の非公式な声明と自分の辞表だけ、また、責任を問われるのは国家への謀略と憲法侵犯行為に対してのみです。(それでは、もし大統領が交通違反の反則切符を切られたらどうなるか。まずあり得ないことですが、この場合は一個人としてその責任を負わなければならないそうです。)

大統領官邸はローマのトレビの泉やスペイン広場からもほど近いクィリナーレ宮殿(Palazzo Quirinale)で、ナポリターノ現大統領もここを居宅にしています。しかし、大統領は任期中必ずしもここに住まないといけないというわけではなく、歴代の大統領の何人かはクィリナーレ宮殿に“通勤”していました。



【クィリナーレ宮殿】

大統領がどちらかと言えば名誉職的な色彩の濃いポストであるのに対して、常に内政・外交両面でその一挙手一投足に注目が集まるのは首相(Primo ministro あるいは Premier)です。その正式なタイトルは閣僚評議会議長(Presidente del Consiglio dei Ministri)というもので、日本の“内閣総理大臣”という呼び方に似ています。ですから、

大統領も首相もイタリア語では Presidente です。更に上下両院議長もそれぞれ Presidente del Senato, Presidente della Camera です。みんなプレジデンテになってしまいます。

現首相は4度目の登板となるシルビオ・ベルルスコーニ(Silvio Berlusconi)ですが、通常、首相のポストには議会の最大議席を占める政党あるいは政党連合のリーダーが、大統領からの任命を受けて就任します。1946年の共和制移行から現在まで、60の内閣に24人の首相が就任しており、一内閣あたりの平均政権担当日数は396日とほぼ一年です。最長記録は2001年6月に発足した第二次ベルルスコーニ内閣の1412日ですが、最短は発足後すぐに議会からの不信任を突き付けられた第一次アンドレオッティ内閣で、僅か9日間(1972年2月)でした。また、一度退場したにも拘らず、数次後の内閣で再び首相の座に返り咲くことがよくあり、累計首相在任期間が最長のベルルスコーニ現首相やそれに次ぐアンドレオッティ(Giulio Andreotti)は2回、6度にわたって政権を担当したファンファーニ(Amintore Fanfani)は実に4回もの“復活”を果たしています。

日本も安倍内閣以降はほぼ一年毎に首相が入れ替わる状況が続いていますが、それでも日本国憲法施行(1947年)から現管内閣までの30人の首相による49内閣の平均政権担当日数は479日とイタリアより3カ月ほど長く、また、引き続きの首班指名による再組閣のケースを除いて、イタリアのように過去の首相経験者が後に再び復活するという例は今までにありません。

1994年以降、第二共和制と呼ばれる時期に入ってから、2度の選挙制度改革の効果も相まって新興政党の出現と既存政党の再編が進み、左右両勢力による2極化構造が定着してきました。この間、現在までに左右陣営間で4度の政権交代はありましたが、こうした構造変化が政権の長期化・安定化につながってきていることは明らかです。実際、その間の10内閣の平均政権担当日数は631日と大幅に延びており、前述のように第二次ベルルスコーニ内閣は、共和制体制化での最長命政権の記録を塗り替えましたし、現在の第四次内閣も、あと半年ほどでその記録を更新します。さらに、もし2013年の任期満了まで続くと、共和制下で5年の立法期間を全うする初の内閣の首

班ということになります。(因みに王政時代には7572日、20年に及ぶムッソリーニによるファシスト政権があります。)

若い頃には歌手の経歴も持つベルルスコーニ現首相は、ミラノ郊外の高級新興住宅地開発を皮切りに、新聞・出版・放送等のマスメディア業界や、保険・金融分野にも事業を展開するフィンベストグループを一代で築き上げ、先シーズンのセリエAで7年ぶりの優勝を果たしたACミランのオーナーでもある実業家です。そして、中道右派政党フォルツァイタリアを立上げて政界への転身を果たした後は、あっという間に首相にまで上り詰めた成功物語は広く知られているところです。

しかし一方で、たびたび物議を醸す失言・放言癖ばかりか、数々のスキャンダルにも事欠くことはなく、汚職や不正経理操作、マフィアとの癒着疑惑などで今までに何度も訴追を受けていながら、その度に証拠不十分や時効などの理由で有罪判決を逃れてきていることは驚きです。植毛やしわとりエステ、背を高く見せるための上げ底靴と常にルックスに気を使い、自分の名前のスペリングを並べ替えると Unico boss virile(唯一の男の中の男のボス)になると広言して憚らないベルルスコーニ首相の、自他共に認めるカサノヴァぶりもつとに有名で、最近では Ruby Gate と呼ばれる職権濫用・少女買春疑惑事件で世界中を唖然とさせました。

欧州財政不安がイタリアにも波及し、歳出カット・増税・社会福祉制度改革といった国民の痛みも伴う過去最大規模の財政再建策の実施にとうとう追い込まれることとなったベルルスコーニ内閣ですが、ここまで野党の攻撃を巧みにかわしつつ、感嘆すべきしぶとさで政権を維持してきたベルルスコーニ首相が、この難局を今度はどう切り抜けるのか、あるいは切り抜けれられないのか、とても興味深いところです。



【ナポリターノ大統領(左)とベルルスコーニ首相(右)】

さて、ベルルスコーニさんネタは尽きませんが、最後に本稿のタイトルに戻りましょう。もちろん、首相と大統領それぞれに役割と責任があって、どっちがどうこうという話ではありません。ただ、法律上では共和国大統領、上院議長、下院議長、首相という序列が定められています。会社組織に例えて言うなら大統領が会長で、首相が社長といったところでしょうか。

(注)本稿は2011年8月20日現在の事実やデータに基づいています。

(大阪大学講師、元パナソニックイタリア社長)

イタリア発月刊日本語新聞



イタリア在住日本人と日本人観光客のための情報誌

編集・発行 NIPPON CLUB SNC  
Via Torino, 95 - 00184 Roma, Italy  
Tel. & Fax : (06) 4743. 212  
E-mail : comeva@nipponclub.it  
URL : www.nipponclub.it



ベスティアリオ  
イタリアロマネスクの動物誌

第4回  
～蛇～

尾形 希和子

キリスト教でも、蛇が肯定的な意味を担う場合がない訳ではない。それにもかかわらず、蛇には『創世記』中でアダムとエヴァを誘惑する「悪役」のイメージが常につきまとっている。しかし田舎の小聖堂などでは、蛇がしばしば単独で、あるいは向かい合って互いを貪るような姿で描かれており、単なる「悪」や「罪」としてではなく、別の意味を担っていたことを推測させる。

脱皮を繰り返す蛇は多くの神話において、死と再生にかかわる存在である。比較宗教学者エリアーデは、螺旋、貝殻、蛇などは雨、潮、月経周期など「月」の満ち欠けのサイクル、すなわち死と再生の循環に関係するもののシンボルであると言う。(『豊穡と再生』ミルチア・エリアーデ、セリカ書房、1974、第4章) 蛇はまず地面を這うことから大地にかかわる存在である。また、蛇がとぐろを巻く姿である螺旋は水の流れを想起させる。月の周期がもたらす水によって潤される大地の豊穡を、蛇は体現しているのである。それゆえに宇宙の創造にかかわる存在であることは、中国創世神話の女神女媧とその兄弟の伏羲が互いの蛇形の下半身を絡ませて宇宙を生み出す姿や、インドのナーガとナーギニーのように龍の下半身を絡ませる男女の半神の物語が示している。民俗学者吉野裕子は著作『蛇』の中で、日本古来の女性蛇巫(へびふ)の存在を推論している。(『蛇 日本の蛇信仰』吉野裕子、講談社、1999、第6章) 蛇神を祀ることや蛇巫の存在は広く世界中に偏在するが、クノッソス宮殿跡から発見された蛇を両手に持つ女性像に見られるように、そうした神や巫女はおそらく多くの場合、女性であったのだろう。

「死」と結び付き強い性的暗示を持つ蛇のネガティブな面が、キリスト教ではもっぱら強調された訳だが、蛇への憎悪はユダヤ教以前にあった蛇を信仰する宗教の否定に由来するとも言われて

いる。ところで『フィシオログス』の「蛇」の章では、まず「蛇のようにさとく鳩のように素直であれ」というマタイ(10:16)の言葉が引用され、それに続く蛇の四つの性質(脱皮によって若返る、水を飲みに行くと毒は巣穴に置いていく、裸の人間は襲わない、死んでも頭だけは守る)も肯定的なものである。一方、「蝮」は予言者、使徒、イエス・キリストを殺したパリサイ人にたとえられている。蝮は、言うまでもなく蛇が「死」に結びつけられる理由の一つ、猛毒の持ち主である。12世紀以降様々なヴァージョンが編まれる『動物誌』では、「蛇」の項が細分化され、蝮もその一つとして、ドラゴン、バジリスク、アスプ(アスピス)、アンフィスベナ、ヒュドラと鰐、ボアなどと共に挙げられている。『フィシオログス』の蝮の記述は次のようである。

ヨハネはパリサイ人たちに言った「汝蝮の子ら」(マタイ 3:7、ルカ 3:7)。フィシオログスは蝮について言う。蝮の雄は人間の顔をしており、雌は臍まで人間の姿、臍から下、尾までは鰐の姿をしている。雌は生殖器を持たず、針の様な穴があるだけである。雄は交尾によって雌の口の中に精子を放出すると雌は雄の生殖器を喰いちぎり、雄は死ぬ。雌の子宮の中で子が育つと生み出される膣がないので母の脇腹を喰いちぎって外に出、雌は死ぬ。

それゆえヨハネはパリサイ人を蝮に例えた。蝮の子が父と母を殺すように、神を持たぬ人々は父であるイエスを殺し、地上の母エルサレムを殺すのである。「しかし来たるべき怒りから彼らはいかにして逃げるのか」(ルカ 3:7)。われわれの父イエス・キリストと母なる教会は、これら罪に生きる人間たちが死んでも生き続ける。



【図1:「蝮？」サン・クイリコ・ドルチャ、聖堂参事会聖堂(コッレジャータ)アーキトレーヴ、12世紀末】

ミラノ、アンブロシアーナ図書館蔵のギリシャ語『フィシオログス』の挿絵では、上半身が女性で下半身が蛇のまるで人魚あるいはメリュジーヌのような怪物の両脇腹から、人間の姿をした二匹の子の上半身が見えている。トスカーナのサン・クイリコ・ドルチャの聖堂参事会聖堂のアーキトレーヴでは、一見翼のある鰐かドラゴンのような向かい合う二匹の動物のうち、左のものの頭を呑み込もうとする右のものの脇腹から二匹の子供の上半身が見えていることから、蝮を描いたものではないかと思われる【図1】。「雄の生殖器を噛み切る雌」という記述や「人間の顔や上半身」という記述とは矛盾するが、『動物誌』の挿絵の蝮はこのように一方が他方の頭を呑み込む姿で描かれている。アッシージのサン・ルフィーノ大聖堂の扉口側柱に施された彫刻には、人間の男の頭を持ち首から下が翼のあるドラゴンのような怪物、そして一方がもう一方の頭を丸ごと呑み込もうとする向かい合う怪物たちが描かれており、これらももしかすると蝮を描いたものかもしれない【図2】。しかし、なぜ聖堂の扉口にこのようなものが描かれているのだろうか？共食いをする恐ろしい蝮の姿はもちろんキリスト教徒たちへの戒めとしても機能したであろうが、より深いシンボリズムもそこに潜んでいるかもしれない。ロマネスク聖堂の扉口は、世俗世界を表すと解釈される動物や怪物などを宿した蔓草でしばしば縁取られている。扉口やファサードは、黄道十二宮や月暦のように「世俗の時間」を、また連続する円花文様のように天体の運行、すなわち「宇宙の時間」を暗示するモチーフでしばしば覆われている。インド美術でロータス連続文や唐草がマカラという幻獣の口から吐き出されているのと同様に、西のロマネスクでも世俗世界を表す蔓草や天体の運行を暗示する円花文は動物や怪物の口から吐き出されることが多い。呑み込み吐き出す「貪る口」はすべてを生み出し、またすべてを無へと帰す「時」のメタファーでもある。互いを貪り合う蝮もまた、自らの尾を喰らう「ウロボロス」やミトラ教の「永遠の時」の神ファネスに巻き付く蛇のように「時」を表していたとは考えられないだろうか。

しかしサン・クイリコ・ドルチャのアーキトレーヴを、『動物誌』に登場する「鰐とヒュドラ」と解釈すると、聖堂の扉口により相応しいものとなる。ナイ

ル河に住むヒュドラは宿敵鰐が大きな口を開けて寝ているのを見ると、その口から体内に入り込み内臓を食べ、自身は生きたまま無事に外に出ることができるのである。ここで鰐は「死」あるいは「地獄」を、その敵ヒュドラはイエス・キリストを表わすという。「死」に打ち勝つキリスト、すなわち「キリストの冥府(リンボ)降下」に相当する図像という訳である。もっともこの全く同様の姿の二匹がヒュドラと鰐という別の種に属すようにも見えないが、



【図2:「蝮？」アッシージ、サン・ルフィーノ大聖堂、扉口側柱、12世紀】

蛇はディオニソスゆかりの動物でもある。ディオニソスに葡萄の実を食べるように教えたのは蛇だという。ディオニソスの祭祀の装束に蛇は使われ、またディオニソスに付き従うマイナデスたちは祭りの狂乱の中で他の動物同様蛇も引き裂いた。(『ディオニューソス』カール・ケレーニイ、白水社、1993、80-86頁)ディオニソス教の儀式の残滓は農村のキリスト教祭礼の中に見られるという。ディオニソス信仰はその一種狂気的な儀式への恐れからローマ帝国においても禁止されたがエトルスクの地で生き残ったらしい。(Silvio Bernardini, *Il serpente e la sirena*, Editrice Don Chisciote, 2005, pp.34-36.) 中世教会は農民たちの間で



継承された異教的慣習と長い間戦ったが、ロマネスクの時代にも農村地方ではディオニソス信仰の名残としてキリスト教聖堂に蛇が描かれることがあったのかもしれない。

ところでディオニソスゆかりの植物、葡萄も木蔦も生命力の旺盛な蔓草である。木蔦の冷たい艶や葉の形などはまさに蛇そのものだが、蔓植物一般の形状が蛇を彷彿とさせる。吉野裕子は、日本の蔓植物の名の多くについている「カガ」という音は、蛇を意味する「カガチ」という言葉に由来すると言っている。『前掲書』吉野裕子第2章) ミラノ大聖堂にあるトリヴルツィオの燭台は、宇宙論的要素や聖書のエピソード、様々な寓意を中に宿す、絡まり合う蔓草で形成された木である。ここでアダムとエヴァをそそのかす蛇は蔓草とほとんど同化している。ロマネスク聖堂の扉口を囲む「世俗世界」を表わす蔓草にも同様に蛇の暗示があるのかもしれない。中に宿る動物、人間、怪物たちに絡み付き、彼らの自由を奪う蔓植物と、そこから抜け出そうとする生き物たちとの間にはまさに「葛藤」がある。注連縄(しめなわ)は交尾する一つがいの蛇を表していると言われるが、女媧や伏羲、ナーガ・ナーギニーの絡まりが象徴する宇宙の誕生や聖なる豊穡はロマネスクの蛇たちには無縁なものになってしまった。古代には「大地」の女性擬人像と共に描かれた豊穡のシンボル蛇は、ロマネスク時代にはもっぱら「肉欲の誘惑」「死の危険」として男女にまわりついている【図3】。その背後にはユダヤ・キリスト教における原罪の概念、

「土」の蔑視、根深い女性蔑視などのさまざまな要因が隠されているのだ。



【図3:「人魚と蛇に悩まされる男」ローロ・チュッフエンナ、サン・ピエトロ・ディ・グロピナ教区聖堂、説教壇】

(沖縄県立芸術大学教授)

## … 会館 だ よ り …

### イタリア語 無料体験レッスン

10月より開講の秋期イタリア語講座に向けて、体験レッスンを開催します。入門者向け。事前予約制。

#### ● 京都本校: 日本イタリア京都会館

10/ 8 (土) 11:00~12:30  
10/ 8 (土) 13:00~14:30  
10/11 (火) 11:00~12:30

#### ● 四条烏丸: ウイングス京都

10/11 (火) 19:00~20:30

### ● 梅田: 大阪駅前第4ビル

10/ 5 (水) 13:00~14:30  
10/ 9 (日) 13:00~14:30  
10/10 (月) 19:00~20:30

### スペイン語 無料体験レッスン

入門者向け。事前予約制。

日時: 10/8 (土) 15:00~16:30  
会場: 日本イタリア京都会館 本校  
講師: 当館スペイン語講師

### ポルトガル語無料体験レッスン

入門者向け。事前予約制。

日時: 10/3 (月) 19:00~20:30  
会場: 日本イタリア京都会館 本校  
講師: 当館ポルトガル語講師

編集・発行 / (財) 日本イタリア京都会館

〒606-8302 京都市左京区吉田牛の宮町 4

TEL: (075) 761-4356/FAX: (075) 761-4357

E-mail: [centro@italiakaikan.jp](mailto:centro@italiakaikan.jp)

URL: <http://italiakaikan.jp/>